

徳川将軍墓所変遷

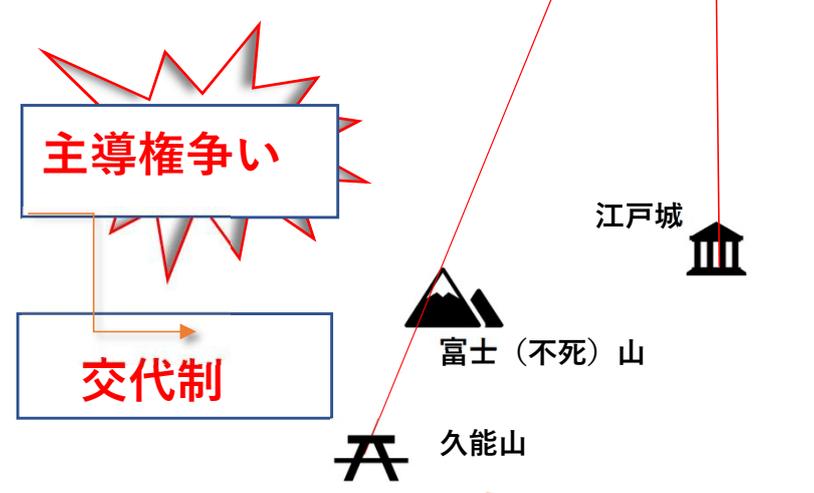
妙見菩薩 = 北極星

1. 徳川家康 (2/75) 日光東照宮	浄土宗から神様へ	天海和尚の指南 天台宗
2. 徳川秀忠 (18/59) 増上寺	浄土宗	
3. 徳川家光 (28/48) 輪王寺 (日光東照宮隣り)	天台宗	
4. 徳川家綱 (29/40) 寛永寺		
5. 徳川綱吉 (29/64) 寛永寺		
6. 徳川家宣 (4/51) 増上寺		
7. 徳川家継 (3/8) 増上寺		
8. 徳川吉宗 (29/68) 寛永寺		
9. 徳川家重 (15/51) 増上寺		
10. 徳川家治 (26/50) 寛永寺		
11. 徳川家斉 (50/69) 寛永寺		
12. 徳川家慶 (16/61) 増上寺		
13. 徳川家定 (5/35) 寛永寺		
14. 徳川家茂 (8/21) 増上寺		
15. 徳川慶喜 (1/77) 谷中墓地		

何故日光？

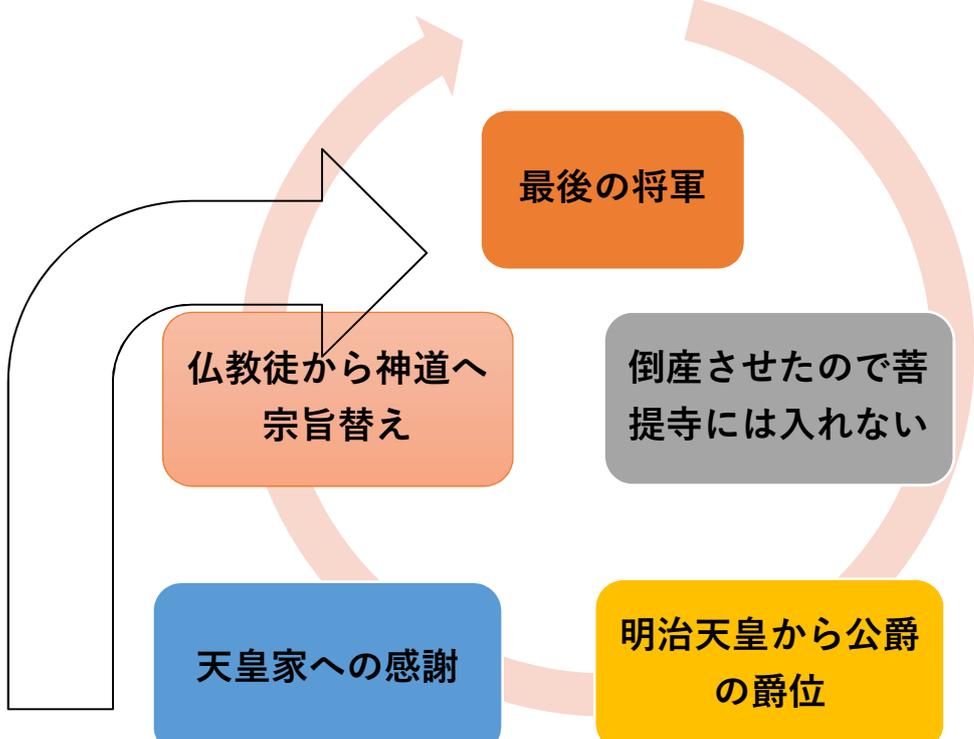
- ・家康の魂を久能山から富士山（不死）を經由して日光に祀る事で神格化（信徒から神様へ）
- ・江戸城から日光を通り、北極星へと通じる道

（久能山と富士山を結んだ延長線と江戸城と北極星を結んだ延長線の交点が日光）



主導権争い

交代制



<天保8年（1837年）水戸藩邸生れ、斉彬の7男、大正2年（1913年）没、77歳>